

☆新型コロナウイルス感染症における対策☆

当院では現在、COVID-19感染拡大防止のため、正面玄関入り口にて病院内に入る方全員にマスクの着用と検温にご協力頂いています。

また、放射線部においても検査や治療の際の感染拡大防止の対策に努めています。

CT検査、MRI検査、放射線治療等の単純レントゲン撮影以外の検査において、担当技師はマスク、フェイスシールドを着用して検査を行っています。単純レントゲン検査においてもマスクを必ず着用しています。また、どの検査においても1人ずつ寝台や装置の消毒を行うよう努めています。

● 発熱や感染を疑う検査における対策 ●

感染の疑いのある患者様の検査を行う際には、事前に検査を担当する技師や検査室の感染対策を十分に行い、他の患者様と接触しないように案内しています。

検査は基本的に2人体勢で臨み、撮影する人(図1)、直接患者様と接する人(図2)に担当を分けています。撮影する人は装置の操作のみを行い、患者様とは接することがないようにしています。患者様と接する人は防護具(図3)を着用し、検査が終わるまで装置やその他の場所に触れないようにしています。

検査撮影台には防水シートを敷き患者様が直接撮影台に触れないようにしています(図2)。

図1 CT操作室



図2 CT検査室



● 院内感染対策チーム(ICT)代表医師からの一言 ●



(インフェクションコントロールドクター)
ICD 小林 将貴 医師

COVID-19対策の基本は、標準予防策です。手指消毒と適切な個人防護具の使用が肝要です。発熱や呼吸器症状など、肺炎が疑われる患者様に対しては、新型コロナウイルスの可能性を考えて検査を行っています。検査を担当するスタッフはマスク、ガウン、フェイスシールド、手袋を着用し、検査に当たります。また、検査後には患者様が触れた場所(もしくは触れた可能性がある場所)に消毒を行います。COVID-19の診断には胸部CT検査が欠かせません。

当院では引き続き、気を緩めずに感染対策を継続していきます。

検査終了後、検査室はしばらく閉鎖換気し、70%アルコールで2度消毒を行なっています。

当院にはCT装置が3台あります。原則としてその後の検査予定で、より長く換気が可能な検査室にて検査を行っています。

正面玄関での
検温の様子→



放射線部ウェブサイトは
こちらのQRコードから



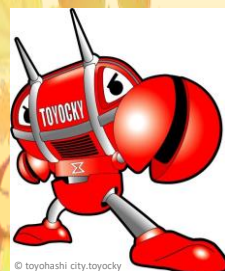
CT・MRI検査など緊急の場合は個別相談にて対応させていただきます。お気軽にお問い合わせください。

ご予約・お問い合わせは
地域医療連携室まで

TEL 0532-31-2528

FAX 0532-31-2279

受付時間 8:30~17:30 (月~金)
8:30~12:30 (土)



© toyohashi city toyokuchi

www.meiyokai.or.jp/narita/rad